

令和3年9月7日  
記者発表資料

# エネルギーの地産地消を推進する「分散型エネルギーシステム導入事業」の採択事業が決定！

系統電力の停電時にも事業継続が可能に！

県では、「かながわスマートエネルギー計画」を策定し、火力発電等の「集中型電源」から、太陽光発電等の「分散型電源」への転換を図り、エネルギーの地産地消を目指して取り組んでいます。その取組の一環として、高いエネルギー効率を有するガスコージェネレーションシステム等の安定した分散型電源を導入し、生産されるエネルギーを複数の建築物の間で共同利用するとともに、系統電力の停電時にも事業継続を図る取組を支援するため、分散型エネルギーシステム導入事業の公募を行い、採択事業を決定しましたので、お知らせします。

## 1 採択事業者

令和3年4月23日(金曜日)から同年8月13日(金曜日)まで公募を行ったところ、1件の応募があり、次のとおり採択事業者を決定しました。

代表事業者： 東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社

共同事業者： 中沢乳業株式会社

## 2 採択事業の概要

### (1) 実施場所

中沢乳業株式会社湘南工場(藤沢市遠藤)

### (2) 実施内容

東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社が、エネルギーサービス事業者として、390kW級ガスコージェネレーションシステムを導入し、発電した電力を工場全体に送電することにより、工場全体の大幅な系統電力の削減を行います。また、発生した蒸気を生産プロセスへ直接供給することに加え、排熱回収ユニットで最大限排熱を回収し、既存ボイラの稼働を低減することにより、省エネルギーを実現します。

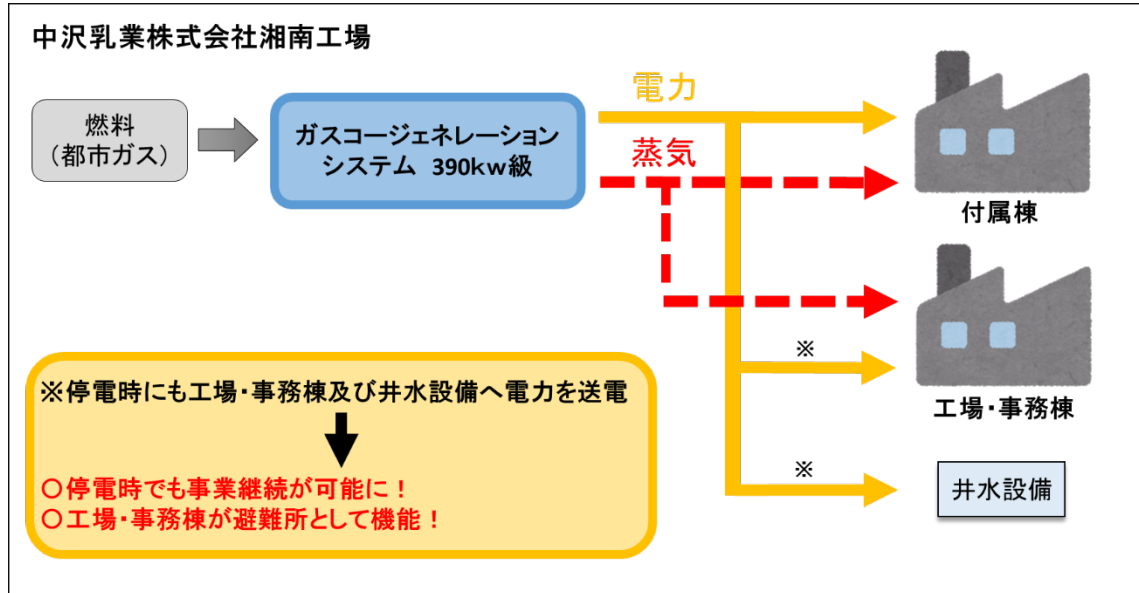
### (3) 事業の特徴

ア エネルギーの面的利用

複数の建築物の間で電力・熱を効率的に共同利用(面的利用)することで、ガスコージェネレーションシステム導入前より、18.9%の省エネルギーを実現する見込みです。

イ 災害時の強靭性(レジリエンス)の向上

系統電力の停電時には、停電対応型ガスコージェネレーションシステムを最大限活用し、事業継続を図ります。さらに、工場・事務棟を避難所として機能させることで、地域の災害時の強靭性の向上に貢献します。



**問合せ先**

神奈川県産業労働局産業部エネルギー課

課長 郷家 電話 045-210-4101

分散型エネルギーグループ 濱田 電話 045-210-4076